

「第10回胆振東部森林再生・林業復興連絡会議」議事録

- 日時 令和4年3月29日（火）13：30～15：30
場所 水産第2ビル5F会議室（web形式による開催）
出席者 別添「出席者名簿」のとおり
議題 1 胆振東部地震被災森林再生実施計画（案）について
2 各取組の進捗状況
3 被災森林の再生に向けた道の体制
4 今後のスケジュール

議事

座長（本橋森林整備課長）が進行。

（1）議題1について

- ア 事務局（森林整備課 大塚課長補佐）から資料1-1～2説明
イ 質疑応答（有・無）

（2）協議事項（座長：本橋森林整備課長）

資料1-2の実実施計画については異存が無ければこの案で決定したい。

何かご意見等あるか。（意見等なし）

特に無いようなので、これで決定させていただく。

（3）議題2について

ア 事務局・構成員から資料説明

- ・資料2-1説明（事務局：治山課 畠山課長補佐、森林整備課 佐々木課長補佐）
- ・資料2-2説明（事務局：森林整備課 大塚課長補佐）
- ・資料2-3説明（構成員：胆振森林室 坂下普及課長）
- ・資料2-4説明（事務局：道有林課 河江課長補佐）
- ・資料2-5説明（事務局：林業木材課 野村課長補佐）
- ・資料2-6説明（構成員：林業試験場 蓮井主査）

イ 構成員からの情報提供（有・無）

- ・森林整備センター 伊藤水源林業務課長

水源林造成事業の実施に向け、厚真町東和地区の私有林約65haにおいて、分収造林契約の締結のため、手続きを進めている。事業の実施にあたっては、昨年度策定された復旧指針に基づき、現地の土壌条件に応じた復旧手法を踏まえて行っていく考え。まずは条件の比較的良い現場で復旧に取り組みながら、技術的な知見を蓄積した上で、条件の厳しい箇所での復旧を段階的に進めていきたい。R4年度の計画については、森林の復旧のため、400m程度の作業道の作設と既設道の整備を行う予定のほか、R5年度の植栽に向けて、現地の選定を行う考え。復旧を計画的に進める上での課題になりそうな点としては、土砂ダムの存在を懸念しているが、関係機関と協力しながら対策を行っていきたい。

- ・安平町 下谷主事

森林の再生に向け、R3年度は作業道の整備を1680m実施したところ。R4年度も引き続き周辺の森林において作業道の整備を進めていく予定。また、今後は開設した作業道を使い、被害木の整理を進めながら被害地造林につなげていく考え。

・厚真町 宮主幹

厚真町の林道の復旧については、R3年度をもって全て終了したところ。今後は路網の開設を加速化させていく予定。また路網整備に併せて、R4年度は特殊地帯を町有林内で10ha計画しているところ。

今年1月に厚真町が事務局として主催している検討会議を開催し、今まで厚真町内で行われた研究成果に関する情報共有を行った。そのような研究成果を基に、具体的な作業方針を決めようと準備しているところ。

また、令和2年度から取り組んでいる菌根菌を活用した苗木の利用についても、来年度町有林内に植えて、成果を調査していく予定。また、林床ブロックを使った種子供給源の設置試験も来年度行い、森林再生に向けた技術の検討を進めていきたい。

また、道で進めている森林所有者の方への意向調査の結果も踏まえ、経営管理制度等を活用しながら森林再生に取り組んでいきたい。

・むかわ町 船木主査

令和3年度には路網の復旧工事1カ所、治山の復旧工事1カ所を実施し、町内の路網や治山に関する復旧工事は完了した。森林整備についてはまだまだ途中であるが、復旧に向けて進んでいきたい。

ウ 質疑応答 (有・無)

・むかわ町 船木主査

資料2-3について、森林所有者の方への意向調査に対する具体的な回答内容などは、教えてもらえるのか。

・胆振森林室 坂下普及課長

森林所有者の方からいただいた回答内容は各町にお知らせしていく予定。

(4) 議題3について

ア 事務局(森林整備課 笹岡課長補佐)から資料3説明

イ 質疑応答 (有・無)

(5) 議題4について

ア 事務局(森林整備課 大塚課長補佐)から資料4説明

イ 質疑応答 (有・無)

(6) その他全体を通した意見等

・林野庁 松尾国土強靱化推進官

昨年度は林野庁からも数名、現地を見に行き、現場の課題や補助制度に関する意見等をいただいたところ。R 4年度についても必要に応じて現場での打ち合わせもしながら、引き続き森林再生の加速化に向けて検討を進めていきたい。

以 上